

令和3年度「東部方面斎場（仮称）整備に関する説明会」に対する
ご質問の内容とご質問に対する横浜市の考え方（一次）

○説明会に関する質疑応答（一次）について

受付期間：令和3年10月25日～10月31日

回答公表日：令和3年11月5日

質問件数：1件

いただいたご質問と、ご質問に対する見解を、次のとおりまとめました。

○お寄せいただいたご質問と横浜市の見解

ご質問の概要	ご質問に対する横浜市の見解
<p>1 周辺の道路交通状況について、特に生麦交差点、食肉市場前交差点など、朝夕混雑が激しく、大型トラック・トレーラーの出入りも多くなっております。</p> <p>この上斎場が建設されとなりますと、更に交通渋滞が激しくなり、交通事故を誘発する事態になりかねないと思われませんが、どのような対策を講じるのか、お聞かせ願いたいと思います。</p>	<p>周辺の道路交通状況を確認するため、令和元年度に交通量調査を実施しました。</p> <p>その結果、生麦交差点、食肉市場前交差点ともに朝夕の交通量が多いことは我々も把握しております。</p> <p>斎場への来場車両は、火葬件数が最も多い時期（1月）の想定として、9時から21時までの12時間で約440台／日を見込んでいます。この来場車両が周辺交通へ与える影響について、交通量調査の結果を基に分析を行ったところ、斎場へのアクセスルート沿いの複数の交差点（生麦交差点、食肉市場前交差点を含む）いずれについても、周辺交通に与える影響は少ないとの結果が得られました。</p> <p>また、運営面での工夫としましては、現行の斎場よりも受付時間を細分化することで、来場車両が分散するようになっています。</p> <p>加えて、斎場敷地内には駐車場150台を設けるほか、敷地外にも臨時駐車場を設け、会葬者による駐車待ちや路上駐車が発生し、周辺交通へ影響を与えることがないようにしてまいります。</p>